

## 高大連携・・・A高校の場合

2005.12.5

報告者 氷上 信廣

## A高校

私立、全校生徒数男子 1800 名、1 学年 300 名、六年一貫校(中途入学なし)  
 学業と人間教育の並存(「二兎を追う」・(クラブ活動や自治活動の重視) ほぼ全員が大学に進学、卒業生に大学のスタッフ多数

・・・添付資料 1「学園案内」  
 添付資料 2「大学進路状況」

## 1、基礎学力の充実と、教養主義（人間教育）

（カリキュラム）・・・添付資料 3 1「教科課程表」

六年一貫 6 年間で完成する体系

教養主義 主要科目（英語、数学、国語、社会、理科）のほかに実  
 技科目（芸術、家庭、技術、体育、情報）の重視

（課外活動）

クラブ活動・自主活動 文化部 22、運動部 25、教員顧問制、春夏  
 の合宿、生徒の所属率 75%

文化祭、運動会の自主運営、自治活動（生徒会）

（その他）

国際交流 イギリス、カナダ、中国と短期交換留学、韓国の留學  
 生受入れ

講演会・読書会・映画会

・・・添付資料 3 - 2「図書館部主催：講演会・読書会・映画会」

ブックフェア講演会

著者を囲んで話を聞く読書会

「名画」鑑賞会（年 3 回）

狂言教室 学内で「狂言」を鑑賞（中 3・高 1）

P T A 講演会 著名人、学識人を招いて、生徒の参加を奨励（2005 年度・  
 紅野謙介氏「読んでない、見てない人のための文学鑑賞講座  
 読む力、見る力の必要性和その獲得」）

## 2、特別授業

・・・添付資料4「特別授業ガイドブック」

主体的な学習意欲の涵養、専門領域への導入、教養教育、を目指し  
2004 年度より開講  
土曜日 2 限 3 限（100 分） 必修選択、単位認定「総合的学習の時間」  
中 3 年生、高 1 年生、高 2 年生に配当、合計 900 名対象  
約 40 講座、（1 クラス平均数 22～23 名）  
1 学期 8 回、年間 3 講座（3 年間で 9 講座）  
選択は原則として「希望優先」、学年の枠を外す  
外国語初級講座（中国語、韓国語、フランス語）の導入  
学内に特別授業委員会を設置して運営

## 3、リレー講座

・・・添付資料5「麻布の丘に」

2005 年度より特別授業の一講座として開講  
講座数・・・ 数年間 4 講座（科学系 2、人文系 2）  
講師・・・ O B・他（大学人、研究所員、専門職業人）

## 4、その他

進路ガイダンス ・・・添付資料6「進路ガイダンスのお知らせ」  
年 1 度 O B を招いて職業（理系 2、文系 2）の紹介  
高校生対象、参加自由  
高校一年学年行事  
大使館、マスコミ見学などの一環として、大学・研究所訪問  
（2003 年度・東京工業大学、理化学研究所など）  
P T A による生徒の職場訪問プログラム（予定）

以上